

# Fitness Industry Association

## NEWS



発行:(一社)日本フィットネス産業協会  
TEL.03-5207-6107  
FAX.03-5207-6108  
E-mail. info@fia.or.jp  
http://www.fia.or.jp

### Topics

### トピックス

## フィットネスの未来戦略

～ヨーロッパのフィットネス市場の動きから学ぶ～

The Leisure Database Company

代表 デビッド・ミントン氏

英国国勢調査と連動した国民のライフスタイルの分析や英国フィットネスクラブ業界動向白書および英国スイミングクラブ業界動向白書の発行などにも携わるデビッド・ミントン氏。同氏は、このほか、コメンテーターや執筆活動、スポーツアプリの開発など、様々な分野で活躍している。2003年には日本スポーツ産業学会での発表や、一般社団法人日本フィットネス産業協会での講演を行うなど、約15年間にわたり日本のフィットネス産業にも注目を寄せている人物である。

今号では、2017年10月20日に開催された「フィットネスの未来戦略～ヨーロッパのフィットネス市場の動きから学ぶ～」セミナーの抄録をお届けしたい。

現在のイギリスのフィットネス業界は「ゴールデンエイジに入った」と言われています。今年の総会員数は約1,000万人、参加率は15%、市場規模は約7,000億円です。

グラフ1のイエローは民間クラブ、ブルーは公共クラブの数です。2007年以前は、現在の日本同様、長くフラットな状況でしたが、2012年以降は右肩上がりです。これは、主に月会費5~6,000円のディスカウントクラブが増えたためです。

しかし、最近では、ディスカウントクラブの最大手であり、約200軒の施設をもつピュアジムが約1,000億円で売りに出されるなど、淘汰も起きてきています。

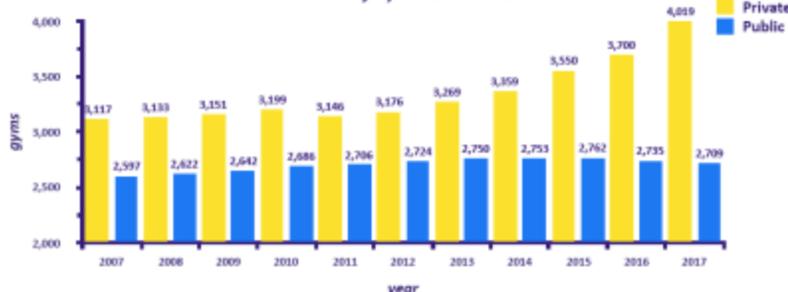
公共施設の数についてはここ数年、若干減少傾向にありますが、総利用者数は増加傾向にあります。公共施設も施設への投資を続けていますので、その影響かもしれません。

総会員数や市場規模についても、やはり2012年以降、急上昇しています。

### ◆グラフ1

## 2017 Number of Gyms

Number of Gyms: 2007 - 2017



### ▶ 好調なイギリスのフィットネス業界

皆さん、こんばんは。金曜日の夜にこのように集まっていたいただきありがとうございます。イギリスではこのような時間に仕事や勉強で人々が集まることは絶対にありません(笑)。今日は、好調なイギリスのフィットネス業界についてご紹介したいと思います。

当時、我々もまさかここまで伸びるとは予想もしていませんでした。なお、IHRSAの統計資料によると、日本の参加率は長く3%からほとんど変わっていないということですが、それには疑問があります。公共施設などを含めればもっとあるのではないのでしょうか。

今、イギリスで最大規模のチェーン店は、『GLL』という非営利団体です。「better」ブランドを掲げ、「better fitness」「better sports」など、260ヶ所の店舗を運営しています。昨年の利用者は4,000万人/年であったといわれています。

なお、イギリスにある公共施設の運営会社は年間4億回利用されているといわれています。運営者は地元の自治体に対して運営費用を払っているため、できるだけ利用料などを稼ごうと努力しています。

### ▶ レッスン予約ができるアプリが急増

皆さんは、「Aggregator」という言葉をご存じですか? 「収集する人(事業者)」という意味になり、フィットネス業界でも、そのような「集める」アプリの開発が増えてきています。その代表例が、web上でレッスンの予約ができるアプリです。アメリカからきた「ClassPass」などは皆さんもご存知でしょう。

「FITICKET」というアプリはインドで開発されたものです。さらに、同国で非常に成功している「Twenty20 cricket」もイギリスに進出してきました。

一番古くからあるのは「Taylor's Gym1」で、3,000クラブと提携し、年に約100万人が利用しているという統計が出ています。

私のお気に入りには「mumsnet」です。ある夫婦が4年前に始めたばかりのアプリですが、すでにたくさんの人たちに利用されています。「VINT」というアプリはあまりうまくいかず、倒産しました。

これらのアプリ運営企業は、消費者とクラブ、双方にとってうれしい機能をもたせるように努力しています。現在では約100の同様のサイトがあり、それぞれが差別化を測ろうと取り組んでいます。

## ▶ 業界の成長を牽引するブティックスタジオ

次に、イギリスにおけるブティックスタジオの動向についてご紹介します。ここでは、1回の利用料が5~6,000円の施設と定義しています。急速に成長しており、図1にあるうち6社が10億円の投資額を確保してさらなる発展に取り組んでいます。「FRAME」は、2人の母親が始めたブランドで、ロンドンに2つのスタジオをもっていますが、こちらはある投資家から10億円の投資提案を受けているという噂があります。

「BOOMCYCLE」は、ロンドンで一番クールなスポットといわれる、グーグルキャンパスの隣にあります。ここにも10億円の投資話が出ています。このような企業は、数多くのブティッククラブがひしめくなかで、一歩抜け出そうとしています。

これ以外にも、音響や照明設備がそろったナイトクラブにバイクを置いて、1回6,000円でクラスを提供するというユニークな施設も出てきました。朝から営業して、夕方になるとバイクを片付け、ナイトクラブとして営業を始めるのです。

そのほか、「F45」やアメリカの「BARRY'S BOOTCAMP」も10軒に増え、成功裡に運営を続けています。

インフルエンサーです。自ら「ボディコーチ」を名乗り、料理本を含めた健康関連の本を執筆したりもしています。彼のFacebookには250万人のフォロワーがいます。

世界中には数百~数千人のフィットネスインフルエンサーがいると予想されており、1990年代半ば以降に生まれた人たちは、たいていこういう人々のフォロワーになっているようです。

## ▶ 開発進むオンデマンドサービス

オンデマンドでのレッスン提供も進んでいます。現在の若い世代は、映像と実態をあまり意識しません。そのため、レズミルズなど、映像によるレッスン提供を行う企業も増えています。そのようなオンデマンドサービスのなかで、私が好きなのは「meetup」です。ここで提供するプログラムはすべて無料です。近年はYouTubeにもたくさんのエクササイズ動画がアップされるようになり、無料で受けられるレッスンが増えています。

「Strava」は、サイクリストたちが互いにバーチャル上で競い合うことができるアプリで、高い人気を誇っています。

なお、「Spotify」にログオンしたことがある方はいますか？イギリスでは、ここほどランナーについて情報をもっている会社はいないとさえいわれています。GPS情報を利用し、クラブ内で走っているのか、または外で走っているのか、さらに走っているスピードなど、様々なデータを収集しています。走るテンポに合った音楽も提供していますし、数千万人のランナーたちが、このようにして自分の好みとテンポに合った音楽で走っているといわれています。

ここで、私の友人であるダンを紹介させてください。ダンは最初に出会ったときはまだ19歳で、水泳がとても得意な少年でした。彼は、私のオフィスに、これまでにないスイミング

◆ 図1



## ▶ 既存の垣根を取り除き、事業チャンスを拡大

では、イギリスのフィットネス業界の好調要因は何でしょうか。それは、フィットネス業界の垣根を取り払い、いろいろな企業がアクセスできるようにしたことです。これにより、市場規模が大きく広がりました。また、人々を運動、スポーツへ駆り立てる「フィットネスインフルエンサー」の貢献も大きいですね。このような方は世界中にいるのですが、とくにファッション関連の方などが多いようです。

ここでも3人、ご紹介しましょう。1人目の女性は、SNSのフォロワーが数万人おり、去年は約16億円を稼いだといわれている人物です。2人目はアメリカ人の夫婦で、アメリカのYouTubeが、彼らが投稿するエクササイズ動画に対してお金を払っています。そして3人目はイギリス人のフィットネス

アプリのアイデアをもって来てくれたのです。ともに開発を進め、1年後に完成したアプリは、なんとアップルも購入してくれました。これまでの4年間で、世界100ヶ国以上にリリースされています。ランニング関連のアプリ市場と比べたらまだ小さいですが、その機能には自信があります。このアプリにより、私たちは週に約300万人のスイマーたちの泳ぎを把握することができるようになりました。

アップルウォッチにも対応しているので、身に付けて泳げば、プールの長さからラップやストロークなど、すべてのデータがアップルヘルスにアップロードされます。

## ▶ 交通局も住民の身体活動活性化に尽力

NHS(National Health Service)は、イギリスの国営医療サービス事業で、税金などによって運営されているため、原則無料で医療サービスを提供しています。人々の身体活動を促すような取り組みも積極的に行っており、イギリスの病院でも近年やっと、スパやスイミング、ダンスなどを提供するようになりました。また、東京で1960年代に発表された「1日1万歩」という考え方はとても有名で、世界中にある健康関連の団体がこの指標をつくり始めています。

また、ロンドンの交通局も、住民たちの身体活動を促進するための取り組みを始めました。公共交通の便は、列車やバスだけではありません。現代では道も整備されていますから、サイクリングやウォーキングもこれからは手段のひとつと考えていいはずで、ロンドンなどは今、サイクリングシティへ変わりつつあり、私が自宅から仕事場に行くときにも3つのサイクリングウェイを選ぶことができます。地下鉄よりも早く、しかも健康的ですよ。

交通局が行ったのは、路線マップの各駅の間、歩いた場合にかかる時間を明示することでした。ロンドンの列車は

エリアによりゾーン1、ゾーン2などと分かれ、それぞれ料金が異なります。例えば、私の最寄り駅はゾーン1ですが、ゾーン2にある場所に行きたいとします。その場合、1駅だけ歩いてゾーン2の駅から乗れば、より割安になるということがわかります。景色がいい場所については、「歩いてもお勧めです」というようなアドバイスも提供しています。交通局がここまで健康について考えてくれるのはとてもありがたいことですよね。この先のイノベーションにも期待したいと思います。

最後に、少しだけ私の会社について紹介させてください。当社では、多くのクラブから日々のトラッキングデータを吸い上げています。そのデータを分析すれば、例えばどのクラブのソーシャルネットワークが一番使われているか、ランキングをつけることもできます。

私たちは、ブログやトータルコミュニティに何人アクセスしたのかなどの数字も把握できますので、これを地域別に分け、各地域でどういうソーシャルメディアが使われているのかもわかります。実際に分析してみると、「Anytime Fitness」は、Facebookの利用が多いことがわかります。また、「XERCISE4LESS」は、FacebookよりInstagramの利用が高く、地域でもこの店舗の利用が一番であることがわかりました。また、「Virgin Active」は、ほとんどInstagramだけの利用に絞っていることがわかりました。

この結果を発表したことで、Fitness Firstは、「もっと他社のようにInstagramを使わないといけない」と、取り組み始めました。

このように、有益な情報を提供していますので、ぜひ皆さんも参考にさせていただけたらと思います。

#### <混成の部(女性比率が半分以上)>

- 1位 ティップネス東新宿A
- 2位 ダンロップスポーツクラブおおたかの森C
- 3位 ティップネスチーム宇都木

#### <女性の部(女性のみ)>

- 1位 ルネサンス三軒茶屋
- 2位 セントラルスポーツTGIF女
- 3位 ティップネスイケメンつけ麺ボク倫太郎

#### <クラブチャンピオン> ルネサンス

- ◆大阪大会: 2018年2月3日(土)万博記念公園競技場  
11月6日(月)募集開始。2018年1月7日締切  
目標1,000名
- ・成人の部(一般・混成・女性)
  - ・KIDSの部(小学生以上15歳以下)

会場を長居陸上競技場から万博記念競技場に移しての開催となる。各クラブ会員の皆さんへ呼びかけをお願いします。

## 2. FIA マスターズスイミング

- FIA マスターズスイミング選手権大会2018  
2018年3月3日(土)・4日(日) 千葉県国際総合水泳場  
11月30日募集開始 締切: 2018年1月17日(水)

## 3. フィットネスクラブ・マネジメント検定

FIAは10月24日付けで厚生労働大臣指定試験機関となり、次いで11月2日、本年度試験要領・事業計画が認定・承認されたことにより、試験要領(試験の範囲と科目、日程など)と受験申請書(申込)を公開できるようになった。

## Information

## お知らせ

### 1. FIA 全国スポーツクラブ駅伝2017



- ◆東京大会: 10月14日(土)夢の島競技場(江東区)  
412チーム 2,844名の参加を得て、夢の島競技場(江東区)で行われた。  
連日雨天が続く週だったが、開会式から閉会式の間の雨が上がった幸運に恵まれた。

#### <一般の部(女性比率が半分未満)>

- 1位 ルネサンス駅伝部A
- 2位 ダンロップスポーツクラブ茅ヶ崎C
- 3位 セントラルスポーツ 國大陸同OG&OG大集合

本検定をスタートさせるにあたり、次の2点を大きな目的としている。

- ①フィットネスクラブに従事する者、もしくは従事することを望む者の店舗マネジメントレベルを今まで以上に向上させ、経営の質を高める。
- ②フィットネスクラブ経営の質を高めることによって、より多くの国民にフィットネスクラブにおける運動の楽しさや、継続による健康成果を伝えることに繋げることで、フィットネス産業の発展及び従事者の地位向上と国民の健康利益に貢献する。

#### ■11月10日(金)より、公式ホームページ開設

<http://www.fcm-test.jp>

#### ■第1回 試験日:

2017年12月17日(日)※1級学科試験のみ  
2018年 2月25日(日)

検定についての詳細、試験の申込等詳細は上記URLにアクセスし、ホームページよりご確認ください。

フィットネスクラブ・マネジメント技能検定事務局

TEL 03-5207-2456 FAX 03-5207-6108

E-mail: [kentei-info@fia.or.jp](mailto:kentei-info@fia.or.jp)

また、クラブ運営にあたるスタッフが身に付けるべき知識・スキルを体系的に学ぶための「フィットネスクラブ・マネジメント公式テキスト」は既に刊行しております。

テキストご案内ページ: <http://www.fia.or.jp/text.html>

FIA加盟クラブにおかれては、テキストを学習機会、試験をスタッフのキャリア形成のツールとして導入されるようご活用ください。

## RIMINIWELLNESS 2017視察レポート

～ヨーロッパを中心としたフィットネストレンドの検証(前篇)～

〔記:FIA事務局長 松村 剛〕



これが毎年6月にイタリア西海岸の小さなビーチリゾートの街で開催されるフィットネスコンベンションの規模(2017年)である。

正真正銘、世界最大のフィットネスショーケース。これから2回に分けて、2017年に開催された、このフィットネスコンベンションをレポートする。

リミニはイタリアロマーニャ州の都市であり、アドリア海に面した人口14万7千人の美しいビーチリゾートの都市である。

6月の4日間に、この街に人口を凌駕するフィットネス関係者が世界中からどっと集まるのである。

リミニ沿岸20kmの街がフィットネス一色に染まる。

- ◆参加者数: 268,120人
- ◆海外訪問者: ヨーロッパ全土、ロシア、アジア、アメリカ、中国、日本等
- ◆出展企業数: 400社
- ◆ソーシャルネットワークでのメディアコンタクト1,420万人
- ◆各種コリオや資格認定/継続講習会のコースの開設 50団体



この世界最大のフィットネスショーケースは、どちらかと言えば、プログラム(エクササイズ)が中心となっているが、実際にはマシンやフリーウエイト、エクイップメント等の出展もそれなりに充実している。

また、もう一つの性質としてはB2CとB2Bが極めて違和感なく共存していることが挙げられる。

そのため、ヨーロッパを中心としたグローバルなフィットネスのトレンドをソフト面、ハード面の両方においてかなり広く、詳細に掘むことができるだけでなく、実際にユーザーがそれらを楽しむ様子を見ることができる。

それらのハードやソフト(エクササイズプログラム)の実際の使われ方や、強度感、対象となる顧客ターゲット層、そして何よりも効果性や楽しさ、エンターテインメント感等を、かなり臨場感をもって視察することができる。

もちろん、自らが実際に参加してみることが一番であることは言うまでもない。

ヨーロッパ(特にイタリアやスペイン等)における総合型クラブの成否を左右する大きな要因の一つは、スタジオプログラムにいかにか顧客を定着させるか、という点にあることは何度か耳にしていた。

昨今、HIIT(High-Intensity Interval Training)に代表される成果重視型サーキットプログラムが北米市場においてもそうだし、北米のトレンドの流れを汲む日本のクラブにおいてもトレンドの中心にある。

RIMINIから見るヨーロッパのフィットネスのトレンドの中でも、もちろんそれは大きな存在感を示しているが、それ以外の多様なフィットネスがヨーロッパでは盛んに楽しまれている。今回のリミニの視察においては、そんな実感が強く残っている。フリースタイルダンス系、プレコリオ系、スタジアムバイク系、ウォーキング系、サーキット系、アクアエクササイズ系等々、

YOGA、ヒーリング系等々、とにかくその多様さには新鮮なインパクトがあった。



## コリオを提供するビジネスの充実

イタリアのグループエクササイズの多様性と隆盛を支える要因の一つに、様々なグループエクササイズのコリオを提供し、その品質を維持・向上させる教育ビジネスが極めて盛んであることが挙げられる。“CRUISIN”や“FITEDUCATION”、“Virgin Active”などの大手を筆頭に、ダンスエクササイズからサーキットエクササイズ、さらにはアクアやYOGA、KIDS向けのプログラムに至るまで、とにかく多様なグループエクササイズのコリオが提供されている。リミニのコンベンションにおいては、各社選りすぐりのプレゼンター、エドューケーターがヨーロッパ中から呼び寄せられ、最新のコリオを紹介すると共に、数多くの小会場にて資格認定や継続教育のためのワークショップが展開されている。

以前、グループエクササイズの教育団体に勤めていたこともある経験から、プレゼンターの動きやキューの出し方、そしてコリオの構成を見ていて感じることは、極めて高いスキルに裏付けられていることがわかる。

関係者に聞いたところによると、こうしたビジネスモデルの競争がイタリアではかなり活発であり、それが結果として市場の成長性を支え、総合型のビジネスモデルをも支える要因の一つにもなっているという。



(CURUISINのステージでは、常にトップインストラクターによるレッスンが行なわれており、大盛況)



(FITEDUCATIONのステージ)



(Virgin Active Academyのステージ)

■ CURUISIN (<http://fitness.cruisinweb.com/>)

■ FITEDUCATION (<https://www.fiteducation.it/>)

■ Virgin Active Academy

(<https://www.virginactive.it/virgin-active-academy/chi-siamo>)

## ウォーキングマシンによるグルーブレッスンの可能性

今年、ロサンゼルスにて開催されたIHRSAとRIMINIWELLNESSを比較することが、イコールで北米とヨーロッパのトレンド比較となるかと言えば、もちろんそのように単純なものではない。その認識に立った上で、それでも鮮明に見えてくる違いというものも、やはり見逃せない。

例えば、EMSはヨーロッパの展示会(FIBO)ではEMS各社を一堂に会したEMS専門パビリオンまで用意されているほど普及しているが、ドイツの街のあちこちにEMS専門スタジオを目にするが、IHRSAにおいてEMSを紹介するブースはほとんど目にしないし、クラブやジムにおいてEMSシステムを目にしたことは、残念ながら今までは経験がない。

こうしたわかりやすい比較となり得るものが、“ウォーキングマシンによるグルーブレッスン”である。

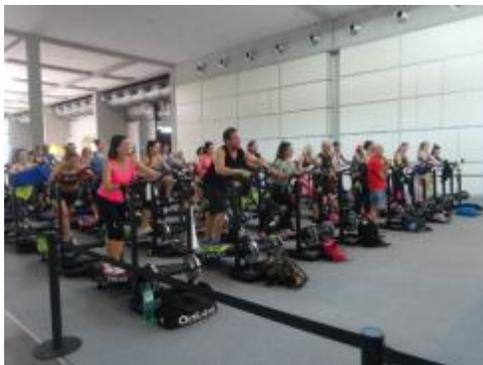
具体的には、次の写真のような“ウォーキンググルーブフィットネス”専用開発されたマシンを使ったスタイルであり、RIMINIでは自分が確認した範囲では6社のメーカーが出展し、それぞれにプログラムを提供していた。

プログラムとしては次のような感じである。レッスンは音楽に合わせて、インストラクターのリードに従って、マシンの負荷を調整しながら、歩いている環境をイメージしたり、呼吸を調整しながら行う。マシンの負荷調整は手元のレバーで簡単に調整できる。音楽のBPMは110前後。あくまでもウォーキングのレッスンなので、速度ではなく、ベルトの負荷でエクササイズレベルはコントロールされる。

息が上がるエクササイズではないが、終わってみるとしっかり汗をかいている。安全性もしっかりと確保でき、インストラクターのリードや語りかけの一定の質が確保できれば、幅広い年齢層に、それぞれ“適度な有酸素運動”を効率的に提供できると考える。日本に置き換えれば、平日の利用者の年齢構成比の高齢な時間帯のちょっとしたキラーコンテンツとして定着させることも可能ではないかと思う。

特に高齢で運動習慣の今までなかった男性でも、すぐに入ってこれるエクササイズモデルなので、この層の新たな顧客開拓と定着にも一役買うのではないかと予感した。





## ちょっと気になる道具たち

冒頭においてコリオの多様さを取り上げたが、その多様さの一端を簡易だが斬新で有効な道具たちも、陰で支えている。

こうした道具たちの機能を最大限に引き出すことで、今までにないエクササイズ楽しさや効果を感じたとして、そして成果の実感としても提供できれば、それは小さなリテンションとなるのではないかと考える。

大切なのは、それらをしっかりと一定期間継続導入し、その対効果を正確に掴むことなのではないか。

ここでは、RIMINIで見つけたそんな道具のいくつかを紹介する。

ただし、既に日本においても既に導入しているクラブがあることも書き添えさせていただきます。

### ■CRAB

先に紹介したFITEDUCATION社のプログラムとして積極的に紹介されていた道具。

グループエクササイズにおいても、スモールグループにおいても、そしてパーソナルにおいても幅広く活用できる、シンプルだがハイパフォーマンスな道具だと考える。

金属製で一定の重さはあるので、ウエイトとしても使えるし、様々な身体の動きを引き出す道具としても利用可能。

メーカーで提案しているプログラムは以下の通り。

- アスレチックエクササイズ ●エアロビクス系プログラム
- フロアでのボディーコンディショニング ●コンバット系プログラム
- パーソナルでの活用 ●リハビリテーション

## Member's Board

## 会員掲示板

世界最新の業界動向が掴める  
海外視察ツアーのご案内

株式会社クラブビジネスジャパンは、2018年に下記3つのツアーを開催いたします。マシンやテクノロジー含め世界の業界最新トレンドを知ることができる機会として、多くの方のお問い合わせをお待ちしております。

### ◆CESコンベンション視察研修MEET UP

世界最大のテクノロジー展示会。IoTやウェアラブル、AI、VRをはじめとした、最新テクノロジーを活用した商品・サービスが一堂に集合。

ラスベガス:2018年1月9日(火)

### ◆IHRSAコンベンション

&米国クラブビジネス視察研修ツアー

世界最大のフィットネス産業展示会。最新トレーニングマシン、エクササイズプログラム、トレーニングギア、クラブ運営ソリューションまで最新動向がつかめます。

サンディエゴほか2都市

2018年3月18日(日)~25日(日)予定

### ◆FIBOコンベンション&欧州クラブビジネス視察研修ツアー

世界最大のフィットネス&ボディビル産業展示会。最新トレーニングマシン、エクササイズプログラム、トレーニングギアからサプリメントまで、ボディメイク最新動向がつかめます。

ケルン(独)・ロンドン(英)

2018年4月11日(水)~18日(水)予定

【お問い合わせ】株式会社クラブビジネスジャパン  
担当:岩井 03-5459-2841 iwai@fitnessclub.jp



(crab-fitness.com)

### ■SPRING ENARGIE

スプリングを脚にしたステップ台といったらわかりやすいか。プラットフォームとなるボードにもスプリング性があり、インパクトの低いシンプルなステップでも跳躍感を常に体感することができ、初心者向けのシンプルなレッスンでも、エクササイズの“できた感”を実感できる。

ステップの高さも低いので、幅広い年齢層に対して、音楽を使った楽しいエクササイズを提供できる。もちろん複雑なコリオで構成するダンスエクササイズにおいても十分にそのパフォーマンスを発揮するのではないかと考える。



(<http://www.springenergie.it/>) ※商品写真はURLより抜粋したものです。

次号の(後編)においては、アクアエクササイズの可能性などについても紹介させていただきます。ご期待ください。

## New Clubs

## 出店情報

## 11月のオープンクラブ

**スポーツクラブアクトスWill\_G関マーゴ**

所在地:岐阜県関市倉知817番地 マーゴ・ウエスト1階  
TEL: 0120-652-235

**GYM STYLE 24宮原**

所在地:埼玉県さいたま市北区宮原町3-571-1  
第2島村ビル1F  
TEL: 048-871-9088

●FIA会員

**GYM STYLE 24花小金井**

所在地:東京都小平市花小金井南町1-25-33-2F  
TEL: 042-452-5731

●FIA会員

**Curvesザ・モール姫路**

所在地:兵庫県姫路市神子岡前3-12-17  
ザ・モール姫路店3F  
TEL: 079-262-9080

**Curves柏たなか駅前**

所在地:千葉県柏市小青田279-1  
TEL: 04-7128-7262

**Curvesオークワ田原本インター**

所在地:奈良県磯城郡田原本町大字十六面71-1  
TEL: 0744-48-0277

**Curvesサンパークあじす**

所在地:山口県山口市阿知須4825-1  
TEL: 0836-65-5363

**Curvesイオンモール松本**

所在地:長野県松本市中央4丁目9番51号  
イオンモール松本 風庭1階  
TEL: 0263-34-4130

**Curves京都岩倉**

所在地:京都府京都市左京区岩倉中町420  
Mビル2F  
TEL: 075-706-6310

**Curves笠原マイン**

所在地:岐阜県多治見市笠原町2469番の2  
MINEショッピングプラザ1階  
TEL: 0572-43-3998

**Curves太田藪塚**

所在地:群馬県太田市大原町2309-1  
TEL: 0277-78-1050

**Curves高崎群馬町**

所在地:群馬県高崎市中泉町605-26  
TEL: 027-386-8151

**Curvesイオン上田**

所在地:長野県上田市常田2丁目12-18  
TEL: 0268-71-7478

●FIA会員

**FASTGYM24弘明寺**

所在地:神奈川県横浜市区南区弘明寺町259  
GM2ビル地下1階  
TEL: 045-716-1731

**エニタイムフィットネス秋葉原**

所在地:東京都千代田区外神田2-5-12  
タカラビル1F-B1  
TEL: 03-6260-8575

**エニタイムフィットネス青葉台**

所在地:神奈川県横浜市青葉区青葉台1-6-21  
a・cube 2F  
TEL: 045-334-8831(臨時受付:上大岡)

**エニタイムフィットネス鶴見豊岡町**

所在地:神奈川県横浜市鶴見区豊岡町17-19  
TEL: 045-717-7725

**エニタイムフィットネス八丁磯**

所在地:神奈川県川崎市川崎区池田2-7-9  
池田町ビル 1F・2F  
TEL: 044-223-8025

**エニタイムフィットネス山形薬師町**

所在地:山形県山形市薬師町1-16-10  
TEL: 023-687-1823

**エニタイムフィットネス高槻**

所在地:大阪府高槻市北園町18-16  
大將軍高槻ビル 2F  
TEL: 072-648-3421

**エニタイムフィットネス深井駅前**

所在地:大阪府堺市中区深井清水3847 1F  
TEL: 072-276-4901

**エニタイムフィットネス苦楽園**

所在地:兵庫県西宮市菊谷町2-25  
Kプラザ 地下1F  
TEL: 0798-61-2282

**エニタイムフィットネス御影**

所在地:兵庫県神戸市東灘区御影1-1 1F  
TEL: 0798-42-7801(臨時受付:西宮北口)

**エニタイムフィットネス岡山原尾島**

所在地:岡山県岡山市中区原尾島3-2-11 1F  
TEL: 086-230-3320

**エニタイムフィットネス五日市**

所在地:広島県広島市佐伯区吉見園1-27 4F  
TEL: 082-942-5611

**エニタイムフィットネスフォレストシティ春日**

所在地:福岡県春日市星見が丘1-77  
アクロスプラザ春日南 1F  
TEL: 092-558-0397

**エニタイムフィットネス本城**

所在地:福岡県北九州市八幡西区本城2-1-47  
TEL: 093-482-5023

●FIA会員

## Issue

## 記事

## アシックスやアディダス、都心に大型店オープン

スポーツブランドが都心に相次ぎ大型店を開く。アシックスはファッションの発信地である東京・原宿で、フィットネスなどができる国内最大の旗艦店を6日に開く。アディダスも同日、新宿にサッカー体験が可能な店舗をオープンする。2020年開催の東京五輪を追い風に、新たに運動を始めたい消費者向けにブランド発信力を高める。ネット通販が盛況ななか、来店を促す仕組みで顧客を囲い込む考えだ。

(2017.10.5 日本経済)

## 陸上・浅原氏、小中に出前授業

## ——プロ指導、理論的に楽しく

陸上の短距離と走り幅跳びで活躍した朝原宣治氏が主宰するスポーツクラブが、9月より小中学校への出前授業を始めた。日々の授業で忙しかったり、専門知識に乏しかったりする教師に代わりプロコーチが指導し、子どもの成長を後押しする狙いだ。出前授業は、大阪ガスと住之江区が業務委託契約を結んで実現した。朝原氏は「こういう活動がどんどん広がればいい。選手時代の経験も生きてくる」と、学校との連携拡大に意欲を見ている。

(2017.10.5 日本経済)

## 野村不、サ高住展開、自立高齢者、取り込みへ

野村不動産はサービス付き高齢者住宅(サ高住)を展開する。10月下旬に千葉県船橋市で第1号案件が開業するのを皮切りに、今後4年以内に分譲マンションを開発する横浜市や千葉市、東京都三鷹市の隣接地でも開業する計画。将来は地方での展開も視野に入れる。フィットネスなど共用施設も充実させ、健康で自立して生活できる高齢者らの需要を取り込む。

(2017.10.9 日経産業)

## マンパワー キャリア形成と健康経営を支援

人材サービス企業で健康経営に着目したサービスが広がっている。マンパワーグループは健康支援サービスを手掛けるベンチャー企業のFINC(フィンク)と業務提携し、社員がキャリアを形成しながら健康も維持する新サービスを始める。

企業が社員の健康管理に積極的に関わる「健康経営」は生産性向上にもつながるとされ、新サービスが相次いでいる。

マンパワーが月内に始めるのは「キャリア&ウェルネス管理支援プログラム」。フィンクは、スマートフォン(スマホ)経由で利用者の食事や消費カロリーなどを記録して生活改善に活かす情報を配信するアプリを提供。同社のノウハウと、マンパワーのキャリア形成支援のノウハウを組み合わせる。生産性向上や組織活性化に取り組みながら、同時に社員が健康維持や改善ができるようにする。

(2017.10.10 日本経済)

## ルネサンス、営業益横ばい、4~9月、改装費かさむ

ルネサンスの2017年4~9月期の連結営業利益は、前年同期並みの17億円程度になったもようだ。従来予想(3%増の18億円)を1億円程度下回ったとみられる。スポーツクラブの新規顧客を増やそうと店舗改装などを前倒しし、費用がかさんだ。

一方、入会者数は伸びており、31日の4~9月期の決算発表の時点では18年3月期通期の業績予想は変えない見通しだ。

(2017.10.20 日本経済)

## アパレル各社、スポーツ施設に参入、「アスレジャー」装いの場提供

ファッション企業のスポーツ施設への参入が相次いでいる。アパレル大手のTSIホールディングスは11月、「ゴールドジム」の東京・原宿の施設内にフィットネスジムを開設。ジュンも来春にスポーツ施設を開く。アパレル苦境の陰で、フィットネスブームは続いており、各社ともファッションとスポーツの要素を組み合わせた装い「アスレジャー」人気の高まりに注目している。

TSIHDはゴルフウェアブランド「パーリーゲイツ」などをもつ子会社を通じ、音楽をかけながら暗い部屋でペダルをこぐ「スピニング」のスタジオを開設する。11月3日にTHINKフィットネスのスポーツジム「ゴールドジム原宿東京ANNEX」の一面に出店。同スタジオはゴールドジムの会員以外も通える。1クラスあたり税別3,000円だ。

(2017.10.25 日本経済)

## スポーツ窓口で気軽に運動相談、見附市、5ヶ所設置

見附市は市民が気軽に運動に関する相談ができる窓口として「健幸(けんこう)スポーツの駅」を設ける。体育館や病院などの公共施設と民間の女性向けスポーツクラブの計5ヶ所で、専門知識をもつ相談員の「健幸コンシェルジュ」が常駐する。久住時男市長は「モデル事業として全国に広げたい」と話している。

住民が健康で長生きできるまちづくりを目指す産学官連携組織「スマートウエルネスコミュニティ協議会」の事業の一環。

(2017.10.25 日本経済)

## メタボ健診、スマホでOK、FINC、来春までに

スマートフォン(スマホ)用ヘルスケアアプリを提供するFINCは特定健康診査(メタボ健診)をスマホやタブレットで受けられるサービスを2018年3月までに始める。

日々の食事をスマホのカメラで撮影してアプリに投稿する。栄養士などの専門家から食生活のアドバイスを受けられる。専門家とアプリでつながり、遠隔地のユーザーでもマンツーマンで食生活などを改善できる。

メタボ健診への参加を促す告知ピラの作成や、健診とりまとめなどの作業が減る利点もあり、日本航空やカゴメ、野村証券など26社の健康保険組合が導入を決めた。

(2017.10.30 日本経済)